



国際ロータリー第2790地区  
The Rotary Club of Yachimata

## 八街ロータリークラブ週報

<http://www.joy.hi-ho.ne.jp/yachimata/rc/>

例会場 八街商工会議所 3階 大ホール

毎週水曜日 12:30～13:30

電話 043 - 443 - 3021

FAX 043 - 443 - 7221

創立 1966年(昭和41年)5月22日



国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム  
(CHATTANOOGA RC 米国)

会長 鎌形 芳法 ・ 会長エレクト 萬来 謙一 ・ 副会長 山本 和男 ・ 幹事 生形 健一

第51巻 第11号

通巻 第2441号

28. 10. 19発行

第2440回 2016年10月12日例会報告

### 【出席報告】

SAA 伊藤 武雄

例会	出席計算 会員数	出席	欠席	出席率%	MU	修正 出席率%
10/ 12	25	22	3	88		
9/ 25	26	20	6	76.92	2	84.62

会員総数 32名

( 内名誉会員 4名 ・ 出席免除会員 7名 )

通算出席率 91.42%

\* 9/25メーキャップ2名・平野会員、西村会員(理事会)

### 【ニコニコボックス】

◇本人誕生日

笹川 英一会員

◇卓話をさせて頂きありがとうございます。

地区米山記念奨学会委員

野口 アキ子様(千葉西RC)

### 【会長挨拶】

会長 鎌形 芳法

点 鐘

会長 鎌形 芳法

ソ ン グ

それこそロータリー

お 客 様

地区米山記念奨学会委員会  
委員 野口 アキ子様  
(千葉西RC)

米山記念奨学生カウンセラー  
萩庭 寿山様  
(千葉北RC)

米山記念奨学生  
ブ・リン・チ様  
(ベトナム)



皆様今日は、今週に入ってやっと雨があがったかと思うと、急に気温が下がり季節を飛び越えたような感じです。体調の管理にお気をつけ下さい。昨日10月11日(本来は10/9)はトラックの日ということでトラック協会のアピールの一つとして毎年JR八街駅においてグッズの配布を行っています。毎年感じることでありますが、一般の人達にグッズを手渡し受け取って貰う事は結構大変な事です。ほとんど会話がなくて、特に学生は

ほとんど無視かな？ 少し寂しくやるせない気持ちになりました。

さて今月は米山月間ということもあり、原委員長にお骨折り頂きまして、ロータリー米山記念奨学委員会より奨学生を含めて3名の方々にお越しいただいております。後程奨学生のブ・リン・チさんには卓話をお願いしたいと思います。

ロータリークラブは世界中にいろいろな形で社会貢献・社会奉仕をしています。私自身はロータリー米山記念奨学事業はとても素晴らしいものであると感じています。特に「世話クラブ・カウンセラー制度」による(顔が見える)支援であることが良いと思います。理解し納得するには、TV・映像・本による知識も大切な事と思いますが、何よりもその地へ行き、その空気を肌で感じ、人に会うことが一番であると考えています。そして、今回のソウル国際大会において初めて「分科会」が開催された事も大変うれしく思います。

私のとても好きな一説に・・・「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」です。(ロータリー米山記念奨学会史より)

最後に次週は会員でもありますが、ガバナー補佐として高橋AGがお見えになります。ガバナー公式訪問に向けての事前訪問であり、その際のクラブ協議会におきましては各委員長の質問事項の準備をよろしくお願い致します。

## 【幹事報告】

幹事 生形 健一



◎2017-18年度地区委員会 委員推薦のお願い

◎「共同募金杯」チャリティーボウリング大会の開催について

日時:2016年11月26日(金) 午前9時45分より  
会場:ヤングボウル八街店

◎受贈週報

・成田コスモポリタンRC ・八日市場RC

## 【委員会報告】

米山記念奨学会委員会  
委員長 原 弘行



本日封筒に入れて皆様にお渡しいたしました金額のメモは米山記念奨学会特別寄付金の累計額です。また、預かり証も同封いたしました。今後、この預かり証と金額を添えて私または事務局へ、お届けいただきたくお願いいたします。

本日(12日)11名の皆様から169,000円の特別寄付金をお預かりいたしました。ご協力ありがとうございました。

## 【卓話者紹介】

地区米山記念奨学会委員会  
委員 野口 アキ子様 (千葉西RC)



米山記念奨学生カウンセラー  
萩庭 寿山様 (千葉北RC)



## 【卓 話 者】

### 米山記念奨学生 ブ・リン・チ様 (ベトナム)



こんにちは

本日は卓話にお招きを頂き ありがとうございます。  
八街は緑が多く とても住みやすい町だとうかがっております。

私はブ・リン・チと申します。ベトナムの首都ハノイ出身です。ハノイはホーチミン市と共に、ベトナムの最も現代的な都市であります。

ベトナムにきた私の外国人の友達もホーチミン市の人と違って、ハノイ人が冷たく、笑顔も少ないと言いました。確かにそうかもしれません。

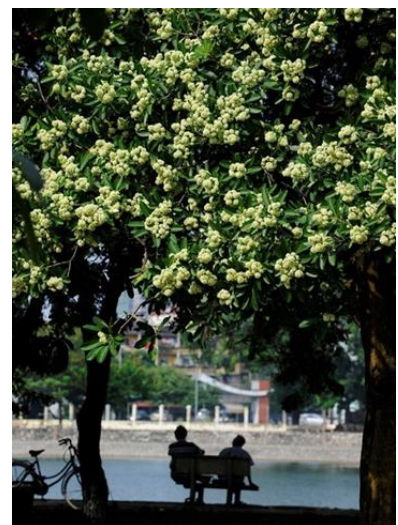
日本人に信じられないほどハノイの飲食店の接客態度が冷たいのです。特に昔からある有名な店では、ときどき店の人がお客さんに失礼な言葉を言っているのを耳にします。それでも、豪華なレストランより来店客が多いです。店の人は、料理の美味しさに自信があるので、適当な態度で接客してもお客さんが来るからいいんだと思っているわけではないと思います。同国人としては少し残念な気がします。お客さんに、店の造りやサービスではなく 味だけで料理を評価し、心を込めて作った料理人の独特な味を味わってほしいと思います。私自身も冷たい接客態度はよくないと思います。ですが、確かに老舗(しにせ)の店では一回食べたら忘れられない魅力のある料理が出てきます。ぜひ、皆さん ハノイにお見えになる機会があったら、伝統的な店の料理の味やその店の雰囲気も味わっててください。食べたい料理を教えてください。

いただければいいお店を紹介いたします。

10月は、ちょうど仲秋で最適なハノイへの旅行の時期です。すべての街がミルキーパインの花の香で溢れています。ミルキーパインの花はちょっとアジサイに似てますが、色が真っ白です。そして甘い豆乳のような香りがして、とても気持ちいいです。そのため、ベトナム語でミルキーパインはミルク花と呼びます。今頃、気候も一番涼しいので、疲れた心を癒す場所になります。

そして、ハノイの一番素敵な特徴が何かと聞かれたら、ベトナム人の伝統的な生活を維持している唯一の場所だとお答えいたします。ハノイ人だけは、昔から現在まで、朝家族とフォーを食べることで新しい一日を始め、夕方友達としゃべりながら道沿いの店でコーヒーを飲むことでくたびれた一日を終わるという習慣があります。

道沿いの店は日本にないですが、ベトナム人のサラリーマンにとっては欠くことができないものです。なぜかというと、ベトナムではバイクが多いせいで、ラッシュ時によく渋滞しています。それでサラリーマンはお仕事が終わった後、道沿いの店に寄ってコーヒーか飲み物を飲みながら渋滞が落ち着くのを待ちます。ハノイ人だけではなく、ベトナム人にとっても家族との時間がとても大事なものです。私は父 母 妹の4人家族ですがいつもそのような生活をしています。休日でもちょうど6時に皆起きて、一緒に朝ご飯を食べながら一日の予定を話し合います。



私の両親は二人とも軍人です。軍人であるため、時間と決めた規則を守ることに対しとても厳しいです。しかし、二人ともとても前向きな考え方の持ち主で、いつも私と妹に好きなことを、やりたいことを自由にさせられます。ただし「言ったことに筋が通っていて、やったことは自分で責任を取る。」という条件があります。

通ったHanoi-Amsterdamという高等学校では、学生の皆は専攻科目と英語しか学ばなく、高校卒業後99%アメリカかヨーロッパに留学します。私の同級生も、現在私以外の28人はアメリカ、イギリスなどに留学しています。友達と違って、英語圏ではなく日本語を勉強し、日本に留学したいと話した時、両親はすごく心配しました。しかし、父は「日本に行って自分一人で生活できているのなら反対はしない」と言いました。

日本を好きになるきっかけは、建築家である叔父さんから一緒に働く日本人の話をよく聞かされたことです。叔父さんは、日本人の礼儀正しさと仕事の真面目さを「ベトナム人にならぬ仕事熱心」と呼びます。日本人からその仕事熱心を学びたく、自分の熱心をどこで発揮できるかを探すために、日本に留学することを決めました。

現在、東京情報大学3年生、映像研究室に所属しています。映像は私にとって、人間の希望と野望を表現できる代表的なものだと思います。無限な人間の想像力は世界で一番自由なものであるとすれば、映像はその不可視的な自由を可視できるものに変える素敵な道具です。10月23日に開催される大学の文化祭に上映する映画の撮影で夏休みも忙しく過ごしました。ご興味のある方は是非お見え頂き私どもの撮影した映画をご覧ください。

日本に来てから、得ている貴重な経験は、いい教育環境から専門知識を学べることと共に、新しい出会いが多くあるということです。今までで最も貴重な出会いの一つはロータリー奨学生になり、優秀な成功者であるロータリアンの皆さんと交流ができるようになったことで、学校でなかなか学べないものに気がつき、勉強になります。

私のカウンセラーは歴史が大好きな人です。正直に言って今まで、歴史について基本的な知識を把握しないといけないとは思っていましたが、深く興味を持ち学びたいとは思わなかったです。しかし、色々な日本の観光地を案内してもらい、その場所の歴史を教えていただき、初めて歴史の面白さを実感できました。もっと勉強したい、もっと詳しく知りたいという好奇心がわいてきました。

また 例会に月に一度出席し、皆さんの卓話を聞いてロータリーの奉仕の心について勉強になりました。最初、会社の経営者など成功をおさめているロータリー会員方々の例会なので、どんな雰囲気なのかすごく心配しました。今でも、例会に出席する度に緊張しています。しかし毎回皆さんが優しく接してくださるので、緊張感も残りますが、例会を楽しみにするという気持ちも出てきました。この貴重な2年間でもっと積極的に交流し、皆さんからもっと勉強したいと思っています。

今、ロータリークラブに支援していただき、勉学に打ち込める時間を増やすことができました。本当にありがとうございます。決して忘れることのない感謝の気持ちと共に、ロータリークラブのすごさを実感しています。将来ベトナムにも日本のようなロータリークラブができたらいいなと強く思っております。この夢は私の力だけで叶えません。しかし、ロータリークラブで支えられているほかのベトナム人の奨学生がたくさんいますので、皆で力を合わせてこの夢をいつか実現できると確信しています。

その夢の実現の前に、まず皆さんから勉強し、皆さんのような成功者になりますように頑張りたいと思っております。ぜひともよろしくお願いいたします。ご清聴ありがとうございました。



広報・IT委員会／樋渡 琢也・糸久仁一・高橋宏一